

## 終電

東京で飲み会したら、いろんなフレーズが役に立ちます。みながわかる「乾杯」だけではありません。

「終電まで飲もう！」と友達から聞いたら、どんな意味ですか？よくわからなかったら、朝までカラオケで時間を過ごさなければならぬ場合もあるので、気をつけたほうがいいと思います。

やっぱり今日の話はお酒のことだけではなく、今年も電車についての話を聞かせていただきたいと思います。

チェコの大きい町の人は終電、正確には「最終電車」は場所や乗る距離によって夜中ぐらい出発して、その日もう次がない電車のことです。最終だから、駅や車内の雰囲気は普通とだいぶ違います。

ある日飲み会を楽しんでから、国立駅で最終の各駅停車に乗るとき、やっぱり東京の通勤電車にはトイレがないと気づいて、しょうがなく中央線のきれいな発車メロディーを聞きながら30分を過ごして新宿駅に到着しました。そのときの駅のトイレでお酒を飲みすぎたお客さんを見なくてもよくわかります。駅の階段で高いスーツを着たサラリーマンを見て上るとき、こういうアナウンスが流れました：

「本日の0：50発予定の山手線は10ほど遅れております。渋谷駅で東急線のお乗換えのお客様のお待ち合わせをいたします。」「お急ぎのところ大変ご迷惑おかけいたしました、申し訳ございません。」

世界で1番にぎやかな駅の雰囲気をもっと楽しめたので、そのときはあまり気にしなかったです。反対側の乗るお客さんには「お疲れ様でした!」、駅員の「高尾行きは発車いたします! 武蔵小金井先、高尾までは本日の最終電車となっております! お体、お荷物、社内の中ほどまでお引きください!」と聞きながら、池袋止まりの山手線が着きました。普通に池袋から新大塚まで乗ったけど、その日は少し違いました：

「池袋、池袋です! 本日のすべての電車は終了しております。ご利用いただき、ありがとうございます!」とその日の電車はもうすべて終わってしまいました。だから私は歩いて帰りました。15分ぐらい歩くだけと思って・・・

実は酔っ払って道に迷って、夜中の墓地を渡りながら、前見たアニメでモンスターが出てきたことを思い出しました。酔っ払っていたので気が高くなって、道について人に数回聞いて、1時間後やっと帰れました。

東京の生活の中で、いろんな難しい点がありますが、優しい人、または安全な環境のために、やっぱり楽しかったです。できれば、またそういうことを経験したいと思います。

皆様、話させていただきまことにありがとうございました!